

平成30年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立池田高等学校

学校番号	20
------	----

I 自己評価

1 学校教育目標	校訓「向学・友愛・錬磨」の下、明るく規律ある学校生活を通して、「知・徳・体」の調和のとれた人間性豊かな、心身ともに健全な人間形成を期すとともに、持続可能な社会の発展に貢献できる人間の育成に努める。													
2 評価する領域・分野	◇保健管理・安全管理													
3 現状・生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等	地震や台風などの対応について、保護者は95.9%、生徒は97.5%が、理解していると回答している。昨年度より、保護者、生徒共上回り、周知されている。													
4 今年度の具体的かつ明確な重点目標	◇健康診断を通して自らの健康状態を把握し、改善向上に努める。 ◇校内外の環境美化、環境保護を積極的に推進する生徒を育成する。													
5 重点目標を達成するための校内における組織体制	・学校保健安全委員会 ・学校安全衛生委員会													
6 目標の達成に必要な具体的な取組	7 達成度の判断・判定基準あるいは指標													
(1) 計画的に内科等の各種検診を実施する。 (2) 検診、検査等の意義および実施方法を、保健だより並びに各種資料、データを用いて、生徒に理解させる。 (3) 健康診断で異常が認められた生徒には、本人および保護者に通知し、病院受診を促す。 (4) 生徒の委員会活動を活性化し、健康管理および環境美化への意識を啓発する。 (5) 委員会活動として、校内外の環境美化活動を率先して行う。	(1) 検診、検査等の意義および実施方法の理解度 (2) 検診、検査等の受診率並びに提出率 (3) 再検査が必要な生徒の受診結果報告書の提出率 (4) 教室の整理整頓、ゴミの分別、トイレの使用状況 (5) 生徒美化委員会およびボランティア会の活動状況													
8 取組状況・実践内容等	9 評価視点	10 評価												
<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月から6月までの3か月間に計画的に検診を配置し、内科、眼科、歯科検診、心電図検査、胸部X線検査、尿検査を実施した。運動器検診は内科検診の中で、色覚検査は希望者に対して養護教諭が昼休み等を利用して実施した。 ・ 健康面で配慮が必要な生徒については、年度初め、修学旅行前、持久走前に健康相談を実施した。 ・ 検診が終わった時点で、異常が認められた生徒には病院受診を勧め、夏季の保護者懇談会でも健康診断の結果を保護者に伝え、未受診の生徒には再検査を勧めた。それでもなお受診結果報告書が提出されない生徒を呼び出し、受診を促した。 ・ 美化、保健の各委員会でポスターを作成し、健康管理、環境美化に対する意識を啓発した。また、定期的に廊下、階段、トイレを委員会の生徒で清掃し、改装直後の状態をできるだけ保ち続け、全校生徒にきれいに使用する自覚を持たせた。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 健康診断の受診率および尿検査の提出率。 ② 健康診断の結果から、病院受診の受診率を高めることができたか。 ③ 校内美化に意欲的に取り組めたか。ごみの分別を確実にを行い、ごみの量を減らすことができたか。トイレの使用マナーは適切か。 	<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">A</td> <td style="padding: 5px;">B</td> <td style="padding: 5px;">C</td> <td style="padding: 5px;">D</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">A</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">B</td> <td style="padding: 5px;">C</td> <td style="padding: 5px;">D</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">A</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;">B</td> <td style="padding: 5px;">C</td> <td style="padding: 5px;">D</td> </tr> </table>	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
A	B	C	D											
A	B	C	D											
A	B	C	D											

11 成 果 ・ 課 題	<p>○健康診断に合わせて、保健だより並びに各種掲示物を作成し、意識の高揚を図ったことにより、検診の意義を理解する生徒が増加した。</p> <p>○内科医との事前の打合せにより、運動器検診も問題なくスムーズに進んだ。</p> <p>○生徒保健委員会がかぜ、インフルエンザの予防啓発を行った結果、予防としてマスクを着用する、手指消毒剤を積極的に活用する生徒の姿が、多く見られるようになった。また、年明けから感染者が増えてきたので、注意を促した。</p> <p>○非常変災時対策として防災講話を実施した。改めて豪雨や地震の怖さを認識し、将来に向けてどのように考えていくかを痛感した。</p> <p>○生徒美化委員会を中心に廊下、階段の清掃を定期的に行ったことにより、改装直後の状態を保っている。</p> <p>○命を守る訓練を速やかに静かに取り組むことができた。</p> <p>▲再検査者の病院受診率が向上してきたが、まだ歯科、視力受診者率が低いので高めたい。</p> <p>▲教室内の清掃、整理整頓が行き届いていないので、きれいにさせたい。</p>	<p>総 合 評 価</p> <p>A <input checked="" type="checkbox"/> B C D</p>
12	<p>来年度に向けての改善方策案</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度は熱中症による救急搬送が多かった。熱中症対策を徹底するとともに、普段から生活習慣について指導をしていきたい。 災害に対する危機管理能力を高めるために、命を守る訓練および防災意識をより高めていきたい。 本年度も教育相談来室者が多数いたので、教育相談担当者と連携をさらに深めていきたい。 保健だより、ポスター、掲示物等で身近な情報、資料を提供し、自ら健康および生活習慣について考え、見直し、改善していく自己管理能力を育てていきたい。 校内美化の推進だけではなく、地域の自然環境保護にも力を入れていきたい。自然を守り、通学路等にごみをしないなど、地域の環境にも目を向ける心を醸成していきたい。 	

II 学校関係者評価

実施年月日：平成31年2月6日

【意見・要望・評価等】

- 自らの健康を自らで把握し、管理できるように、さらに指導が進んでいけると良い。
- 最近は大変大雨が降ってきたり、大雪になったり地震が起きたり、予想もしないような自然災害が多く発生している。「自分の身は自分で守る」を原則として、どんな時でも冷静に対処できるような訓練、精神を鍛えてほしいと思う。また非常食、懐中電灯など、防災グッズ等も自分で考え、自分で常備できるような危機感を持ってほしい。
- 救命講習を受けAEDの使い方を高校生も知っておくと良いと思います。
- 地震・台風など有事に対応した防災教育が必要。
- 通学路の安全確保、特に、事故多発場所(学校の北東角)を早急に改善する必要がある。